

各 位

株式会社 みなと銀行

みなと地域振興寄付型『相生ペーロン伝来100周年記念ファンド』の取扱開始について

関西みらいフィナンシャルグループのみなと銀行（社長 武市 寿一）は、地域貢献の一環として、2022年1月25日より掲題新商品の取扱いを開始しましたのでお知らせします。

相生ペーロンは、木造和船のペーロン船に漕ぎ手や舵取りが乗船し競漕を行う海上文化のことで、1922年に播磨造船所の長崎出身の従業員によって相生の地に伝えられ、2022年には伝来100周年を迎えます。また、毎年5月の最終日曜日には、初夏を告げる一大イベントとして、相生湾にて相生ペーロン祭が開催されております。

本ファンドは、2022年に伝来100周年を迎える相生ペーロンの記念事業を応援するものであり、その趣旨にご賛同いただける法人・個人事業主を対象とした融資商品となります。当社は、取扱額が目標に達した段階で、本ファンドにより収益の一部を相生市に寄付いたします。（目標額：5億円、目標達成時寄付額：50万円）

本寄付金は、相生ペーロン祭を始めとした伝来100周年の記念事業（相生ペーロン祭等）にお役立ていただく予定です。

みなと銀行は、今後も地域の皆さまへの様々な金融・情報サービスの提供を通じて、地域経済の活性化に取り組んでまいります。

【商品概要について】

商 品 名	みなと地域振興寄付型 相生ペーロン伝来100周年記念ファンド		
対 象	法人・個人事業主のお客さま（本商品の趣旨にご賛同いただけるお客さま）		
お 借 入 形 態	証書貸付 又は、私募債		
内 容	本ファンドにより得られる収益の一部を、相生ペーロン伝来100周年記念事業（相生ペーロン祭等）に寄付いたします。		
	証書貸付		私募債
ご 融 資 金 額	1千万円以上	ご 発 行 金 額	5千万円以上10億円以下
ご 資 金 使 途	運転資金、設備資金	ご 資 金 使 途	運転資金、設備資金
ご 融 資 期 間	1年以上10年以内	ご 発 行 期 間	原則2～5年
担 保・保 証 人	お申込みの内容により、担保・保証人が必要になる場合がございます。		
お 取 扱 店	全店（但し、一部の店舗・海岸通支店を除きます）		
募 集 期 間	2022年1月25日（火）～2022年3月31日（木）		
募 集 目 標 金 額	5億円	寄 付 目 標 額	50万円

以 上

みなと地域振興
寄付型

相生ペーロン 伝来100周年記念 ファンド



提供:相生市

相生市の施策内容

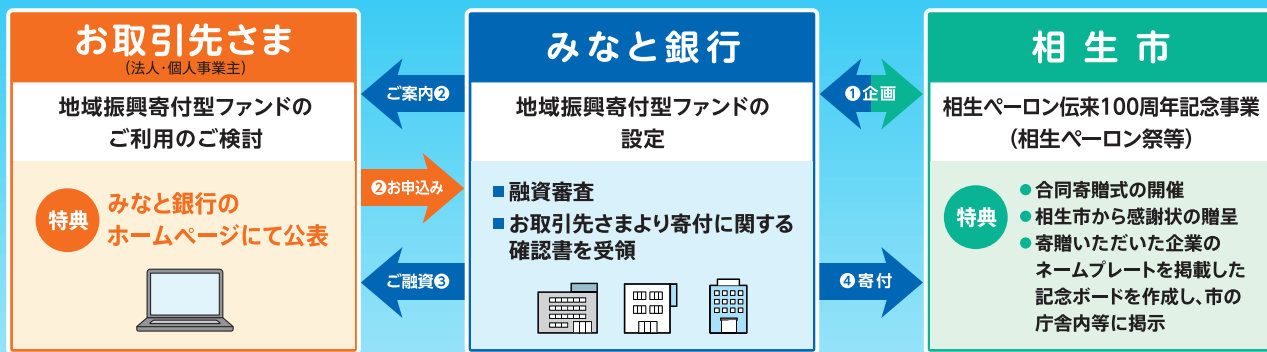
活気のあるまちづくり — 地域資源を活かした観光の振興 —

※詳細は裏面をご参照ください

みなと銀行では、兵庫県内の地方公共団体と連携し、地域の活力維持、一層の経済発展に向けて様々な取組を進めております。このたび、相生市との連携のもと、『**みなと地域振興寄付型 相生ペーロン伝来100周年記念ファンド**』の取り扱いを開始しました。

当ファンドのご利用により、当社がいただきます収益の一部を、目標額に到達した段階で、相生ペーロン祭を始めとする伝来100周年記念事業費として、企業・事業者さまのお名前を添えて、寄付させていただきます。

相生ペーロン伝来100周年を応援していただける企業・事業者のみなさまの積極的なご利用をお待ちしております。



商品名	みなと地域振興寄付型 相生ペーロン伝来100周年記念ファンド		
対象	法人・個人事業主のお客さま (本商品の趣旨にご賛同いただけるお客さま)		
お借入形態	証書貸付 又は、私募債		
内容	本ファンドにより得られる収益の一部を、相生ペーロン伝来100周年記念事業 (相生ペーロン祭等) に寄付いたします。		
	証書貸付		私募債
ご融資金額	1千万円以上	ご発行金額	5千万円以上10億円以下
ご資金使途	運転資金、設備資金	ご資金使途	運転資金、設備資金
ご融資期間	1年以上10年以内	ご発行期間	原則2~5年
担保・保証人	お申込みの内容により、担保・保証人が必要になる場合がございます。		
お取扱店	全店 (但し、一部の店舗・海岸通支店を除きます)		
募集期間	2022年1月25日(火) ~ 2022年3月31日(木)		
募集目標金額	5億円	寄付目標額	50万円

※商品のご利用に際しては当社所定の審査がございます。審査の結果によっては、ご希望に添えない場合がございますのでご了承ください。
 ※金融環境の変化等により、商品の取扱内容を変更または中止させていただく場合がございます。
 ※商品の内容、ご利用の詳細につきましては、お取引店、または最寄りのみなと銀行の本支店までお問い合わせください。

■相生ペーロン伝来100周年

ペーロンとは中国発祥の木造和船のことで、「白龍」の中国音のパイロンがなまったものだといわれています。日本には1655年に長崎に伝来したとされており、漕ぎ手や舵取りがペーロン船に乗船して競漕を行う海上文化として発展しました。

そして、相生には播磨造船所の長崎出身の従業員によって1922年に伝来し、2022年に100周年を迎えます。

■相生ペーロン祭

相生ペーロン祭は、播州地方に初夏を告げる一大イベントで、毎年5月に相生湾で開催されます。前夜祭として開催される海上花火大会では約5,000発の花火を打ち上げ、ペーロン競漕、陸上パレードで相生の町を彩ります。



提供:相生市

相生市の施策内容

施策 活気のあるまちづくり ー地域資源を活かした観光の振興ー

基本方針 市の無形民俗文化財である「相生ペーロン」と特産品の「相生かき」を観光の二本柱として、本市独自の観光に取り組みます。また、万葉の岬、羅漢の里など市の景勝地やまちの魅力を再確認し、既存の観光資源に磨きをかけるとともに、新たな資源を発掘し、にぎわいの創出と交流を活性化していきます。更に、インバウンドへの対応を含め、観光客をもてなす体制づくりを進めます。

みなと銀行の方針

みなと銀行では、2019年4月1日制定の『2030年SDGs達成に向けたコミットメント』や、2021年6月22日制定の『サステナビリティ長期目標』に基づき、お客さまとともに地域経済の活性化や地域貢献に取り組んでおります。この度の相生ペーロン伝来100周年を記念する取り組みについても、地域のみなさまとともに地域振興を応援させていただきます。